

## 大月ならではの食と体験で勝負

賑やかな大型連休も乗り越え、令和4(2022)年度の観光シーズンが幕を開けました。2012年から「リョーマの休日」を旗印に食や歴史、自然・体験を強みとして展開してきた高知県の観光は、コロナ禍においての自然回帰や地元ならではの体験を重視した個人旅行の人気により、観光客の指向やスタイルも大きく変化したことを受け、県全体で『食』をテーマに「カツオだけじゃない!高知は“食”の王国!」と打ち出しました。高知でしか味わえない味、体験できない体験を求めて多くのお客様がお越しになることが期待されますので、本町としましても観光客のみなさんの高い期待に応えられるよう、心のこもった温かい接客やサービスでお迎えしましょう。



## 観光協会総会開催

さる4/26(火)15:00から大月町役場大会議室において、令和4年度通常総会が開催されました。会では令和3年度の事業報告などが行われ、コロナ禍のなかで頻度や形を変えてのPR活動や町内清掃などに取り組んできたこと、文化庁の事業『100年フード』に大月町の「へらずし」が登録されたことなどが報告され、質疑では、職員の福利厚生拡充の提案や竜ヶ浜キャンプ場でのシュノーケリング体験事業、清掃活動においてのごみ処理コストについてなどが挙がり理事と会員で意見を交換することができました。会場では一新されたハッピー、幟、腰幕が披露され、新しいキャッチフレーズ「海、山、空、原色の風景を見にいこう」が織り込まれたカラフルなデザインが目を引きました。



## ウィンドファーム 風のたより

空気が澄み、暖かくなってきて風が気持ちいい季節になりました。お出かけしやすいこの季節、多くのお客様に大月の絶景を観てもらいたくて、おいしいコーヒーと絶景を楽しんでもらえるイベント『てっぺんコーヒー』を5/15(日)に開催することとなりました。コーヒーを提供して下さるのは道の駅にも出店しているキッチンカー宇宙猫(SORANEKO)さん。当日は先着50名様にコーヒー1杯プレゼント(50名様以降は有料)で手作りお菓子の販売もごさいます。ぜひ大月のでっぺんに遊びに来てください!



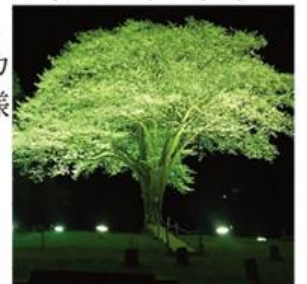
毎月第三日曜日! ウィンドファーム一般開放予定

※雨天・強風の場合は中止とさせていただきます。

5/15(日)|6/19(日)|7/17(日)|8/21(日)|9/18(日)|10/16(日)|11/20(日)|12/18(日)

## 月光桜ライトアップ今年も賑やか

毎年恒例の月光桜のライトアップが3/19(土)~4/6(水)に行われ、今年も町内外から家族連れやカメラマンなど多くのお客様に足を運んでいただき「幻想的で美しい光景が好きで毎年来ます」など好評を博しました。



## クリーンキャンペーン参加者募集

地元事業者や地域の方、役場や団体の職員などが一堂に会して昨年行われたビーチクリーン『大月町ごみゼロ大作戦!』が5/29(日)10:00~12:00に開催予定です。お問合せは観光協会まで。皆様の参加をお待ちしています。



## 竜ヶ浜キャンプ場通信

今年もいよいよレジャーシーズンが到来し、ゴールデンウィークも大変多くのお客様にキャンプやシュノーケリングなどで竜ヶ浜の魅力を経験していただきました。また、今季からシュノーケリング体験が、毎日開催から実施日を絞っての「柏島シュノーケリング教室」となりました。これからの季節に向け、お客様に楽しい思い出をたくさん作っていただけるようスタッフ一丸となって頑張っていきますので応援のほどよろしくお願いたします。





# 大月の食が楽しめる新店舗続々と

昨年より大月町の食に注目が集まる中、町内には新店舗や食にまつわる新サービスが続々登場しています。弘見地区では

『cafe\*bar 今月』で土佐

大月海産の人気商品恋あじのひらきの定食などがランチで楽しめ、夜は居酒屋メニューを提供。道の駅正面に開店した『土佐・力豚屋』では名物力豚料理を焼きたてでいただけます。

柏島にこの春オープンした宿

『柏島ヴィレッジ』では柏島産本

マグロや真鯛などを中心としたメニューがランチや夜に楽しめ、週末にはマグロ解体ショーなどのイベントも。また文化庁の100年フードにも選ばれ、要望の強かった大月の名物『ふりへら寿司』やお魚の姿寿司なども『みやざき』などの事業者が道の駅大月において食べやすい形で販売されるようになりました。町外の方たちに大月の味覚をたつぷり楽しんでもらいたくまいしょう。



## 「ふれあいマーケット」ついに復活

道の駅大月で毎月第三日曜日に開催され、コロナなどで中断を余儀なくされていた人気イベント『おおつきふれあいマーケット』が5月15日(日)10時〜15時に再び開催され、10店舗が出店予定です。次回以降の出店や開催につきましては道の駅大月まで。



『高知県体験プログラム安全管理ガイドライン』をしっかり守って、お客さんに安心して楽しんでいただけるよう努めましょう。



# 大月町観光協会 通信 Vol.16

OTSUKI Tourism Association Newsletter  
MAY 2022

## 『らんまん』ガイドになりませんか

令和5年度春のNHK朝の連続テレビ小説『らんまん』のモデルに選ばれた日本植物学の父である牧野富太郎はじめての長期滞在の地大月町には『牧野富太郎の歩いた道』として牧野博士が発見し名付けた植物や、センダンやウバメガシの大樹など、博士が見たであろう植物や風景を楽しむことができる複数のコースがあります。来年度以降多くのお客様の来訪が予想され、大月町観光ガイド会としてはこのコースのガイドツアーを想定し、植物やコースの知識を深める研修を予定しております。ガイドに興味をお持ちの方は手始めに開催予定のウォーキングイベント(日程未定)に参加してみませんか？



## らんまんフォトコンテスト開催

ドラマ『らんまん』で県内や大月町に注目が集まることを期待して、『大月町らんまんフォトコンテスト2022』が令和4年4月1日(金)〜6月30日(木)の期間で開催されております。「らんまん」をテーマに町内の風景や花などおすすすめしたいと思う大月町で撮影した写真をインスタグラムにアップすると、最高1万円分の商品券など豪華賞品がもらえるかも。



応募は↑こちらから

## 大月歴史文化探訪 Vol.10 「夏祭り(樫ノ浦)」

Vol.13にこの夏祭りの前夜祭にあたる宵祭りについてこの場で紹介させていたいたが、今回はその翌日、樫ノ浦地区の夏祭り本日もようを紹介する。

樫ノ浦地区は樫西海岸に向けて開けた美しい港を持ち、城壁のように守る堤防の内側に二股に分かれた谷に沿ってY字型に展開される奥深い地区で、そのY字の股のあたりに鎮座するのが八幡神社。この神社はなんと百五十八段もの高さの石段の上にあり、その高さはかつて江戸時代に襲ってきた『スズ波』と呼ばれた津波に由来する。この津波を畏れ、海を鎮めるために勧請されたのが戦いの神様でもある八幡様。これは漁の地区である樫ノ浦地区にとっても相性のよかつたことだろう。また、この神社にはこのあたりの地域で『別当さん』の愛称でよばれる漁神ウラトミ神社も合祀されていて、同日にお祭りが行われる。とはいえ春秋の大潮に沖の弁天島まで神輿を運ぶ『島渡り』や、突進を繰り返す『追いあい』のある天満宮と厳島神社の祭とは趣が異なり、漁の忙しい時期である夏祭りは神輿の出ない静かな祭りであり、婦人が輝く宵祭りとは対照的に映る。



【夏祭り一樫ノ浦一 新暦六月十五日】